

オフィスやご自宅から気軽にご参加いただけるオンラインにて開催します。

令和4年度に当機構が助成した、琵琶湖・淀川流域の水質保全の課題解決に資する『水質保全研究助成』の成果報告会を開催いたします。

- 日時 令和5年3月24日(金) 13時30分～16時00分
- 開催方法 オンライン開催 [Zoomビデオウェビナー]

報告会へのご参加には、事前に「Zoomウェビナー登録フォーム」経由でのお申し込みが必要です。

》》 当機構のホームページからお申し込みください。

スマートフォンをお持ちの方は
こちらのからお申し込みできます。



<http://www.byq.or.jp/>

報告会ページにある『参加申し込みをする』ボタンをクリックして必要事項を入力後『登録』ボタンをクリックしてください。

1. 開会 [13:30]

2. 講演

時間

13:35～ 14:05	『木津川上流域における降雨の影響を含めた汚濁負荷特性について』 公益財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構 琵琶湖・淀川水質浄化研究所 研究員 類家 翔
-----------------	---

休憩 (5分)

3. 研究助成成果報告

時間	研究テーマ	団体及び発表者	研究分野
① 14:10～ 14:35	高解像度メタバーコーディング手法で描く琵琶湖・淀川水系における病原細菌群の全容	京都大学大学院 工学研究科 助教 中西 智宏 氏	安全で安心な水のための健康リスクに関する調査研究
② 14:35～ 15:00	琵琶湖・淀川水系における超親水性溶存有機物の強酸性官能基の存在実態	京都大学大学院 地球環境学堂 助教 多田 悠人 氏	
③ 15:00～ 15:25	河川に広く分布する下痢症起因ウエルシュ菌の拡散機構の解明と水質保全への提言	地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所 主任研究員 余野木 伸哉 氏	
④ 15:25～ 15:50	琵琶湖で新たにブルームを形成するようになった微細藻類の分類学的・水処理生物学的研究	滋賀県立琵琶湖博物館 総括学芸員 大塚 泰介 氏	

4. 講評

時間

15:50～ 16:00	京都大学名誉教授 中川 一 公益財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構学術委員長、琵琶湖・淀川水質浄化研究所所長
-----------------	--

5. 閉会 [16:00]

※プログラムは予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●参加申し込みについて

- 当機構のホームページにある成果報告会参加申し込みのアイコンをクリックして、必要事項を入力し登録してください。
- 登録時に入力したメールアドレスにアクセスURLが届きます。(メールの受信設定等により、こちらからのメールが届かない場合がありますのでお客様の設定をご確認ください。)

●オンラインでの配信についてのご注意

- 音声と映像でお届けするためパソコンにはスピーカー(またはヘッドホン)が必要です。
- 通信環境の混雑状況等によっては、接続が不良となる場合がございます。あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。